

宮崎市道路維持事務所
個別施設計画

令和3年3月
道路維持課

宮崎市道路維持事務所 個別施設計画

目次

第1章	計画の背景と目的	1
第2章	概要	
	(1) 対象施設の概要	1
	(2) 対象施設の経緯	1
	(3) 計画期間	1
	(4) 位置図	2
	(5) 施設写真	3
第3章	個別施設の状態等	
	(1) 対策の優先順位の考え方	4
	(2) 個別施設の状態	4
	(3) 施設の劣化状況写真	5
第4章	対策の内容等	
	(1) 対策の考え方	7
	(2) 対策の内容等	7

第1章 計画の背景と目的

本市では、持続可能かつ最適な公共施設経営の実現を目指し、「総量の最適化」「質の向上」「投資の厳選」を経営方針とする「宮崎市公共施設等総合管理計画」を平成29年2月に策定したところです。今後は、この計画に基づき、個別施設ごとの具体的な対応方針を定める計画として、「個別施設計画」を策定することとなっております。

「個別施設計画」については、各施設の特性や維持管理・更新等に係る取り組み状況等を踏まえつつ、長期的な視点をもって、長寿命化・建替え・複合化などを計画的に行い、最適な公共施設サービスを提供することにより、持続可能な行政運営の実現を図ることを目的に策定します。

第2章 概要

(1) 対象施設の概要

対象施設	宮崎市道路維持事務所		
所在地	宮崎市大島町原ノ前 1445-38		
竣工年度	昭和60年度	施設所管課	道路維持課
敷地面積	4,018 m ²	延床面積 (m ²)	2,474.02 m ²
主構造	鉄筋コンクリート造	階数	3階

(2) 対象施設の経緯

年度	建物	構造	床面積
昭和60年度	道路維持事務所	鉄筋コンクリート造	2,300.02 m ²

- ・宮崎市道路維持事務所は、昭和60年度に竣工しました。
- ・当該施設はの施設運営形態は直営で行っています。

(3) 計画期間

本計画の計画期間は「宮崎市公共施設等総合管理計画」の計画期間に合わせて2021年度（令和3年度）から2027（令和9年度）年度までの7年間とします。

(4) 位置図



(5) 施設写真

建物外観



建物出入口



駐車場（作業車用）



倉庫外観



高圧受電設備



第3章 個別施設の状態等

(1) 対策の優先順位の考え方

当該施設の方針としては、鉄筋コンクリート造であることから目標耐用年数を80年（日本建築学会「建築物の耐久計画に関する考え方」）とし、計画的な修繕により施設の長寿命化及びライフサイクルコストの削減を図ります。

現在、施設の老朽化状況に応じて随時必要な修繕を実施しているところであり、今後も定期的な点検等を通して施設状況を把握し、施設機能・利用者の安全を確保するために直接的な人的被害につながる可能性がある箇所（屋根・外壁）について優先して対策を行うほか、施設運営に影響を及ぼす設備（空調・給湯・電気・機械）についても必要な範囲で予防保全改修を実施します。

【長寿命化方針】 目標耐用年数 80 年

改修時期として、築年数 40 年・60 年経過を目途に、施設状況を確認の上、大規模改修や長寿命化改修を検討します。

(2) 個別施設の状態

調査部位	種類・形式等	定期点検の判定項目	定期点検の判定結果
建築物の外部	基礎	基礎の劣化及び損傷の状況	基礎巾木モルタルにひび割れ及び浮きが見られる。
	外壁・躯体等	外壁躯体の劣化及び損傷の状況	外壁にひび割れ及び爆裂が見られる
	外装仕上げ材等	コンクリート系パネルの劣化及び損傷の状況	庇あげ裏に損傷が見られる
屋上及び屋根	屋上面	屋上面の劣化及び損傷の状況	防水保護モルタルにひび割れ及び浮きが見られる。
非難施設等	階段	階段各部の劣化及び損傷の状況	階段壁に雨漏り跡が見られる

その他、当該施設の劣化等は現在ところ、問題なし。

(3) 施設の劣化状況写真

基礎 基礎巾木モルタルのひび割れ及び浮き



外壁 外壁のひび割れ



外壁 外壁の爆裂



外装仕上げ材 庇あげ裏の損傷



屋上面 防水保護モルタルのひび割れ及び浮き



階段 階段壁の雨漏り跡



第4章 対策の内容等

(1) 対策の考え方

当該施設は、築35年経過しましたが、令和元年度（定期点検）によると、大きな損傷や利用者への安全確保・運営に支障をきたす状況は見られないものの、屋根・外壁面が老朽化している状況です。

計画期間内においては、軽微な修繕に加え、令和4年度に高圧受電設備の老朽化及び電力量使用状況を踏まえ、低圧受電設備への改新工事を予定しています。また、令和7年度からは長寿命化改修の実施・工法等の検討を行い、令和8年度から屋根・外壁の改修を行う予定としています。

工事費用については、定期点検等を通して施設状況を把握の上、計画期間内の工事費用の平準化を図ります。

なお、今後の施設方針については、適宜、施設評価によって判断していくことになります。

(2) 対策の内容等

以上の結果、計画期間内の実施時期の予定は下表のとおりとなりますが、進捗状況により計画の見直しを行います。

年度 施設名	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)
宮崎市 道路維持事務所		高圧受電 設備改新	維持管理修繕		長寿命化 改修検討	建物外部 の改修 (屋根)	建物外部 の改修 (外壁)
定期点検		●			●		
予防保全改修(千円)	0	7,000	0	0	0	50,000	45,952
維持管理修繕(千円)	700	700	700	700	700	700	700
合計(千円)	700	7,700	700	700	700	50,700	46,652

※上記の金額は概算値であり、実際の予算や事業費等とは異なります。

※令和8年度及び9年度の建物外部の改修は、施設の役割・機能及び躯体の健全性を検討したうえで実施します。